

定例会では、議案に関係なく市の一般事務について質問することができます。これを一般質問といい、以下質問順にその概要をまとめています。



秋本直嗣議員

Q：個人等が吉野川でイベント等を開催するのは可能か

A：国土交通省から許可されれば可能である。

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されたことについて

秋本 市の対応について伺う。

危機管理監 発表の翌日、災害対策本部員による対応会議を開催、地域防災計画の被害想定を前提とし、これまでの情報や市の状況を踏まえ今後の対策について迅速に協議を行い、市の対応方針としては警察署、消防署、消防団と情報共有及び発令時の協力要請を行った。

秋本 巨大地震が起こった際、市民はどのような行動を取ればよいのかなどのマニュアルはあるのか。

危機管理監 市としては地域防災計画の中に警戒等措置が記載されている。また、措置の例としては日頃から

の地震への備えの再確認として、家具の固定、避難場所・経路の確認、家族等との安否確認手段の取り決めなど、後発地震に備えつつ通常の社会活動をできるだけ維持することとしている。

秋本 五條市には公式LINEがあるが、それを活用し防災情報に特化した機能を追加してみてもどうか。

危機管理監 今後できるだけ有効な体制を構築し、公式LINEへの防災情報の発信について検討をしていく。

吉野川の今後の活用について

秋本 第50回吉野川祭り納涼花火大会においての概要を伺う。

産業環境部長 6年ぶりの開催ということもあり、平成30年と同等の約7万人の方にご覧いただき、感想と

しても「とてもよかった。」との声を多く頂いている。

秋本 祭りの最中、会場内では通信障害が発生し、連絡が取れないなどの声を聞いたがそれについて伺う。

産業環境部長 たくさんの方にご来場いただいたこともあり、携帯電話が繋がりにくいなどの問題があった。今後の対策としては通信会社と協議し、環境が改善されるよう要望していく。

秋本 今後吉野川で何か他のイベントを民間企業や個人が開催することは可能か。

産業環境部長 市に申請を出していただき、内容を確認の上、国土交通省に必要な申請等の手続きをしていただく必要があるが、認可されれば可能である。

五條市における外国人就労者の状況について

秋本 現在日本では少子高齢化による人手不足に悩まされているが、その対策と

して外国人就労者の受入が全国、そして五條市でも進んでいると思うが、現状について伺う。

産業環境部長 現在五條市では市内全ての企業等における外国人就労者の把握はできていないが、「テクノパーク・なら工業団地運営協議会」に所属している全29社に関しては98名の外国人の方が就労されていると聞いている。

秋本 市内に住民票がある外国人の方は98名より多く感じるが、現状について伺う。

産業環境部長 市内の住民票を有する外国人の方が全て就労のために来日しているかは不明であるため、現時点では分かりかねる。

秋本 自治会に参加していただくなど外国人の方と市民の方との交流を深め、双方に配慮をした対応をこれから検討をお願いする。